



# グループ通信

発行/ふれディアグループ本部 編集部  
〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1-3-4  
朝霞台駅前ビル8F

全国相談窓口 ☎0120-116-017



こんにちは、ふれディア通信編集部です。 晴れ渡った高い空や夜長の冷たい空気に、秋の深まりを感じます。 さて、7月1日に全国の小売店でプラスチック製レジ袋の有料化が義務付けられ、約3か月が過ぎました。 “マイバックの持参” が習慣になっている人も多いことでしょう。 実は今回の義務化より前の2002年10月5日、プラスチックゴミを減らすため「レジ袋ゼロデー」が制定されました。 当時はエコを意識して生活する人は少数派だったのか、レジ袋の便利さに頼る人が多数派のままでした。 日本では年間450億枚のレジ袋を使っているとされ、一人当たりでは約375枚、つまり1日に1枚は使っている計算になります。 しかし、今年の有料化実施から1か月後のアンケートでは、大手コンビニ3社で70%以上のお客さんがレジ袋を辞退しているという結果が出ました。 「有料となるとお金ももったいない」という考え方も最もですが、必須アイテムとなったエコバッグが多様多様になったというのも一役かっただけで、気に入ったデザインや機能性の違う物を見つけるたび、ついつい買ってしまおうという人も多いのではないのでしょうか。 スーパーや雑貨屋には安くて機能性の高いマイバックがたくさん並び、スターバックスやカルディなどのカフェや輸入食品店のオリジナルバッグも人気だそうです。 また、使い分けも重要で、少量の買い物なら小さくたためる軽量の物、冷凍食品や飲料をたくさん運ぶなら保冷機能付きのかご型の物を選ぶのが便利そうです。 近頃は使う頻度が高くなったため、洗える素材であることも重要になりました。 いろんな種類の食料を入れたり水気が出る物もあるので、手軽に洗える素材のマイバックは衛生的でいいですね。 車で買い物をするときは“マイ買い物かご”を持参する人も増えています。 会計時にマイ買い物かごに買った商品を入れてもらえば、詰め替える手間が省け、時短にもなります。 さらに、マイバックよりも物を安定して入れられるため、卵や弁当といった傾きが気になる食品にもおすすめです。 使用後はアルコールスプレーで手軽に除菌もできますよ。 バッグやかごの長所を活かしながら、好きなデザインを選んで、楽しく使っていきましょう。 それが自然とエコにつながっていくといいですね。

ふれディア通信編集部

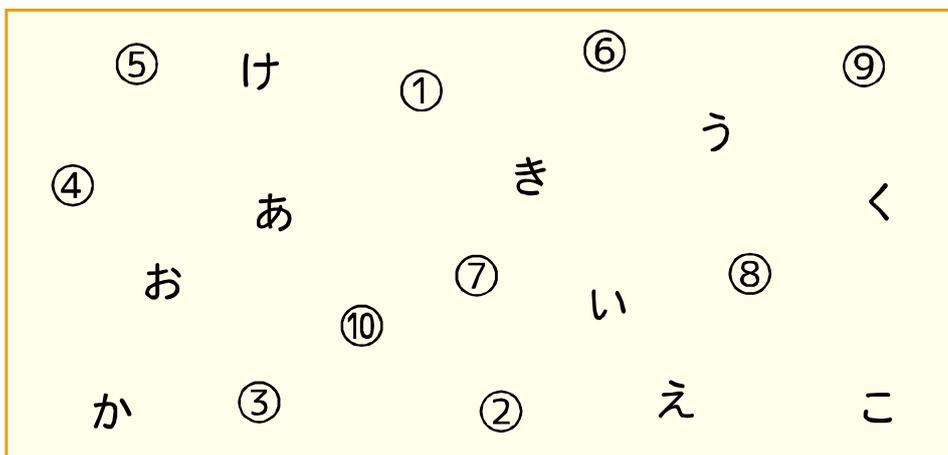
## “脳トレーニング”で脳年齢を若く・脳を活性化!



### 何秒でゴールできる? 数字&ひらがな 追いかっこゲーム

「①→あ→②→い→③→う……」と、数字とひらがなを交互になぞってください。

「①→あ」からスタートして「⑩→こ」のゴールまで、何秒かかるか計りながら行ってみましょう。



かかった秒数に応じた結果は他のページに載っています。